

おだわら市民交流センター指定管理者自己評価表（令和2年度分）

令和3年5月19日
第15回会議
資料2-6

低い  高い
評価点・・・ 1 2 3 4 5

【機能の達成状況】

名称		評価点	評価の理由
拠点機能		4	拠点事業として、どの事業もUMECOの機能を生かし活動できた。アンケートの結果UMECO企画展で出品したい団体さんが増加しているので調整している。今年度はコロナ禍の中約4分の1の団体展示が中止になった。
相談・支援機能		4	市民活動応援補助金に関する相談は10件、一般相談業務は56件、計66件だった。今後に繋げたい。
協働支援機能		4	地域の課題解決のために市民活動団体の特性を生かし支援を予定していたがコロナ禍の中で会議が一度もできなかった。企業との協働事業では拡大しつつある。
学習・体験機能		4	ボランティア機会の提供はそれぞれの事業で取り組んだが、夏休みボランティア体験学習もコロナの影響で中止になった。そこで今年度は特にボランティア出張講座に力を入れたかったが、学校自体が休校になった。短大1校だけがオンラインZOOMでの講座の依頼があり実施した。その結果かなり多くの学生が関心を持ち参加した。
交流・コーディネート機能		3	市民交流広場の事業は全てコロナの影響で実施できず。わくわく交流会はオンラインZOOMで事業を2回実施した。
情報の集約・発信機能		4	フェイスブック・ホームページ・UMECOだよりはそれぞれの機能をフル活用した。コロナに負けずに情報を発信し、団体や市民からも反響があった。
その他	男女共同参画	3	男女共同参画課との共同事業。行政からの事業中止の指示に従う。
	国際交流	3	企画展に於いて「地球市民フェスタポスター展」をハワイエに展示。又国際交流コーナーでは新しい情報を展示している。

【コンセプトの達成状況】

名称	評価点	評価の理由
誰でも気軽に つながりを生み出すきっかけ の場	4	どの事業も活動を通し繋がりを重視しているので事業ごとに目的を達成するようきっかけ作りをしている。しかしコロナ禍の中人が集まることができず多くの事業が中止。企業とのネットワークは1回実施2回中止。学生支援(ティーサロン)は全て中止。そのため自主事業や、他団体との連携(声の万華鏡・応急手当勉強会)を実施し学生たちは充実感を得た。
シェアしながら それぞれの思いが繋がる 行動の場	5	「声の万華鏡」では朗読をキーワードに「第5回イベント」を企画していたがやむなく中止。代わりに企画展の中で「第5回声の万華鏡文化祭」を実施した。つながる行動では小田原ガイド協会からの要請を受け「街歩き本を片手に文学散歩」に声の万華鏡のメンバーが朗読会に参加した。市民活動出張(出前)講座では近隣の短大から講座の要請がありオンラインZOOMで実施した。
地域の課題を解決する 行動を社会貢献につなげる 実現の場	4	地域とのネットワークでは地域課題解決を予定していたが、地域のまちづくり委員会や自治会長会議が開催されず1度も実施できず。企業・NPO・学生とのパートナーシップではオンラインZOOMで実施した。多くの市民活動団体と企業とのつながりが出来た。

【その他】

評価項目	評価点	評価の理由（評価点を2又は4とした場合で特別な理由があるとき、1又は5とした場合に記載）
センターの使用許可	5	新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、閉館期間等の利用者には連絡をするとともに、使用料納付済みの利用者に対する還付業務等を行った。
・会議室の許可等	5	
・市民活動プラザの許可等	5	
センターの維持管理	4	利用者用コピー機が不調となったため、新しい機械に入れ替えを行った。 委託業者による清掃において、次亜塩素酸水による机・椅子等の消毒を実施した。 新型コロナの影響で閉館となった期間を利用して、第4会議室の壁紙と全室のドアの塗装の補修やレースカーテンの洗濯などの施設の保守管理等適切な管理に努めた。
・印刷機の維持管理	4	
・清掃業務	4	
・建築設備の保守管理	4	
・備品等保守管理	3	
・防火管理業務	3	
事業計画・報告等に関する業務	3	新型コロナ感染拡大防止のための閉館等による収支への影響をまとめ市に報告をした。
・事業計画書及び収支予算書等の作成提出	3	
・事業報告書の作成及び提出	3	
事業評価に関する業務	3	利用者アンケートを実施し、可能な範囲で意見を反映した。 市地域政策課と毎月1回の定例会議を実施した。
・履行状況の報告	3	
・利用者の意見、要望の収集	3	
・利用者会議の実施	3	
・市との定例会議の開催	3	
施設利用者の安全管理及び危機管理	4	1 利用者の新型コロナ感染防止のため、使用後のドアノブ、照明スイッチ及び使用物品等のアルコール消毒を行った。 閉館時間中は排煙窓を開け換気をよくした。
市主催事業等への協力	4	公用車駐車場料金を免除（令和2年度296件、208,900円相当）した。特別先行予約を受付けた。 市が行う次亜塩素酸の配付に職員を派遣した。 風水害発生時における障がい者、地震発災時における帰宅困難者の一時避難施設として市と協定を締結した。